



沖縄から
日本、世界へ。

ANA
OKINAWA
AIRPORT
RECRUIT GUIDE

ANA沖縄空港株式会社

今日も、大勢の人々が
あらゆる想いを抱き、行き交う場所。
日本と世界をつなげる場所。

それが、
私たちのフィールド。



日本と世界を 繋げる場所

観光立県の沖縄県、その玄関口となる那覇空港はアジア各国へ4時間の飛行圏内にあります。地理的優位性の高いこの場所は、人と物がスピーディーに行き交うアジアの拠点として、さらなる成長を見せていました。2020年からは第二滑走路の運用も開始され、航空機の受入規模が大幅に拡大。那覇空港は、観光、ビジネス、物流と様々な面で非常に重要な場所です。



OKA
那覇空港
NAHA

ANA
OKINAWA
AIRPORT

ISG
新石垣空港
ISHIGAKI

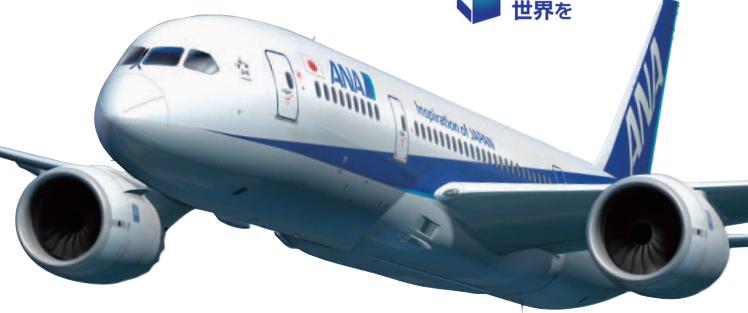
MMY
宮古空港
MIYAKO

沖縄より
飛行 4 時間圏内

※2020年1月現在、ANAの貨物便・旅客便就航路線図

3空港一体となり、沖縄地区における ANAの運航・サービスを支える

私たちANA沖縄空港株式会社は、那覇空港・新石垣空港・宮古空港の顔として、旅客サービスや搭降載業務などの空港地上ハンドリングを担っています。安全第一に、沖縄らしいおもてなしで高品質なサービスを提供しています。



グループ経営理念

安心と信頼を基礎に世界をつなぐ心の翼で
夢にあふれる未来に貢献します。

グループ経営ビジョン

『ワクワクで満たされる世界を』

私たちは、空からはじまる多様なつながりを創り、
社員・お客様・社会の可能性を広げていきます。

ANA's Way

私たちは「あんしん、あつたか、あかるく元気！」に
次のように行動します。

安全 安全こそ経営の基盤、守り続けます。

お客様視点 常にお客様の視点に立って、最高の価値を生み出します。

社会への責任 誠実かつ公正に、より良い社会に貢献します。

チームスピリット 多様性を活かし、真摯に議論し一致して行動します。

努力と挑戦 グローバルな視野を持って、
ひたむきに努力し枠を超えて挑戦します。

求める人財像

「成長」—— 仲間を尊重し、仲間とともに「成長」できる人財

「考動」—— 逆境に負けず、自ら率先して「考動」できる人財

「挑戦」—— 先が見えない中でも未来に果敢に「挑戦」できる人財



「1名・1個・1便」をチームでつなぐ。

様々な人々があらゆる想いを抱き行き交う、空港。この場所で、ゆるぎない安全ときめ細やかなサービスを届けるのが私たちの使命です。安心を届けるための配慮、安全のための考察、定時を守る技術。そのすべてをチームで繋いで、一つの飛行機が飛び立ちます。

「1名・1個・1便」にかける私たちの毎日は、唯一無二の喜びと達成感であふれています。

ARRIVAL

着陸

ブロックイン（到着）

降機

駐機中

搭乗

ブロックアウト（出発）

離陸

DEPARTURE

Passenger Service
旅客サービス業務



● カウンター業務

ご搭乗手続き・発券・手荷物受託・国際線乗り継ぎの手続きなど、お手伝いが必要なお客様へのご対応。

● 到着ゲート

到着されたお客様のお迎えや乗り継ぎ便をご利用のお客様へのご案内。

● 到着手荷物返却

到着ロビーにてお預かりした手荷物を返却。



● ロビーサービス

お客様の様々なニーズに対応したり、各種アナウンスなどを行う。

● 出発手荷物受託・仕分け

お客様からお預かりした手荷物を各行先ごとに振り分ける。



● 出発ゲート

お客様を機内へとご案内。



Ramp Service
ランプサービス業務



● マーシャリング
(航空機誘導)

航空機が決められた駐機場に安全に入れるようパイロットへパドルを使って合図を送り誘導する。

● 到着手荷物・貨物取り降ろし

到着便の貨物室に搭載されているお客様の手荷物、貨物の取り降ろし。



● 出発貨物・手荷物搭載

出発便に搭載するお客様の手荷物や貨物を搭載指示書に基づいて搭載。



● プッシュバック

管制からの指示の下、指定の位置まで航空機を押し出す。



Cabin Service
客室サービス業務



● PBB(搭乗橋)装着

駐機が完了した航空機に搭乗橋を装着しCAと機内の安全を確認した上でドアを開ける。



● 客室清掃

お客様の降機後、次の出発便の案内へ向け清掃を実施。

● 航空機給水・汚水処理

航空機内への給水、汚水タンク内の洗浄。



● バス案内・PBL案内

搭乗橋を用いない駐機場にお客様をご案内。車椅子のお客様はPBLという特殊車両を使用。

● PBB(搭乗橋)離脱

最後のお客様での搭乗確認後、航空機のドアを閉め、搭乗橋を機体から離脱。

Cargo Service
貨物サービス業務



● 貨物受託

一般のお客様や運送会社から貨物をお預かりし、計量や運送予約を行う。



● 搭載プラン作成

貨物の内容、サイズや重量を踏まえ、航空機のどの位置に搭載するかをプランニング。

● 搭載指示書作成

航空機搭載時、貨物をどの位置に搭載するかを明記した搭載指示書を作成。



● 到着貨物仕分け

到着した貨物を荷受人ごとに仕分け。



● 貨物引き渡し

一般のお客様、運送会社へお預かりした貨物を引渡し。

Operation Service
オペレーションコントロール業務



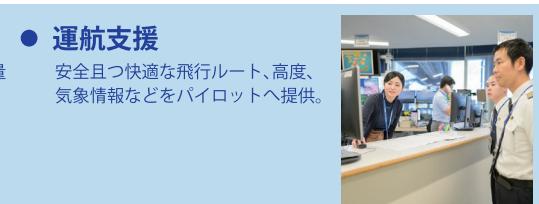
● 作業工程管理

航空機が到着してから出発まで、全ての作業工程を管理し、関連部署と連携しながら定時出発に向け調整。



● ロードコントロール

搭乗されるお客様、手荷物、貨物の重量を計算し航空機のバランスを調整。



● 運航支援

安全且つ快適な飛行ルート、高度、気象情報などをパイロットへ提供。



私たちと共に
かけがえのない
“ひとつ”を。



ANA OKINAWA AIRPORT

飛行機が空港に到着し、
再び飛び立つまでのわずかな時間。
そこでは、各セクションのスペシャリスト達が、
責任と誇りを持って、それぞれの使命を全力で果たしています。

この沖縄から確かな安全と品質を届けるために
今日も「1名・1個・1便」にこだわります。

旅客サービス業務

旅客サービス業務は、飛行機に乗るお客様と最初に接するセクションです。現在はオンラインチェックインのシステムが導入され、特別な手荷物等の受付以外でのカウンター業務は少なくなりましたが、その分、今までよりお客様に寄り添ったサービスができるようになりました。また、搭乗口付近では少しでも混雑を解消できるように、必要な情報をいち早くお客様にお届けできるよう心掛けております。

仕事についてインタビュー

高品質を求めるプレッシャーはありますが、ANA ブランドに誇りを持ち、高いプロ意識で日々業務に臨んでおります。そういった中でも、お客様に感謝のお言葉をいただいた時や、イレギュラー発生時に他部署の方と連携し飛行機を安全に出発させることができると、やりがいを感じます。会社全体で一致団結する結束力と、ミスを誘発しない雰囲気作りがチームワークに繋がっている温かい職場ですので、皆さんも私たちと一緒に働いてみませんか？

2021 年入社

旅客サービス部 旅客課
高橋 玲奈 鈴



Passenger Service

Ramp Service



ランプサービス業務

飛行機が駐機するランプエリアという場所で、ブロックイン（駐機場に飛行機が入る事）する飛行機の誘導から、貨物や手荷物の搭降載、そして機体周辺の安全確認など、駐機する飛行機周辺の一切を担います。業務では作業工程を管理するオペレーション担当者と常に交信し、他の部署の状況を把握しながら連携をとっています。遅延やトラブルのない定時運航を確保し、快適な空の旅を支えています。

仕事についてインタビュー

飛行機が飛ぶ姿が好きで、この仕事を選びました。業務で直接お客様と関わることはありませんが、出発の見送りの際に機内から手を振ってもらえると、仲間と協力して安全に飛行機を送り出せた達成感とやりがいを感じます。仕事ではチームワークを常に意識します。自分がどう動いたらチームの動きが良くなるのか。こまめな情報共有とコミュニケーションが欠かせません。チームの一員として働ける喜びと一緒に感じて欲しいですね。

オペレーションコントロール業務

主要な業務は、飛行機が到着して再び出発するまでに必要な作業を把握する作業工程管理、飛行機に搭載する荷物や貨物、乗客まで合わせた重量を把握する搭降載管理、運航に関わる情報を各部署に配信する運航支援業務があります。一つの便を飛ばすのに多くのスタッフが関わり、そのどれかが欠けても飛行機が飛ぶことはありません。この部署では安全のバトンを的確に渡していくように管理・支援しています。

仕事についてインタビュー

チームで動く上で最も大切なことが、常に進捗状況を確認し報告することです。例えば、整備作業で出発が遅れている便があり、その情報が共有されていないと、次に駐機予定の便が不用意に待たされたり、遅延便を担当する地上係員も次の便に間に合わなくなる可能性もあります。情報を共有し、然るべき業務を遂行する大切さを日々感じています。



Operation Service

Cargo Service

2016年入社
貨物サービス部 貨物課
東 剛志

貨物サービス業務

飛行機に搭載する貨物用コンテナは、軽くて1個200kg、重いものになると1t近くになります。飛行機に貨物を積む際、この重量バランスが良くないと、離陸することができません。この部署では、コンテナを飛行機内にバランスよく配置し、安全に飛行機を飛ばすための搭載計画を作ります。また運送業者や一般のお客様からの荷物も受け付け対応しています。

仕事についてインタビュー

貨物用のコンテナを搭載すると言っても、飛行機の機種によって安全なバランス配分は全て異なります。入社当初はそのような知識はもちろんなく、わからないことだらけでしたが、先輩方に積極的に頼ることで、一つ一つ課題をクリアしていくことができました。チームで働くことを意識する中、相手がどうやったら仕事がしやすいかを常に考えています。その結果、効率の良い動きができ、安全と定時を守ることにつながっていきます。



手荷物サービス業務

お客様から預けられた手荷物を仕分け、所定の出発便に搭載するまでを管理します。出発便の時間を常に把握しながら、前後の便の状況も他の部署と共有しつつ、定められた時間に合わせて荷物を仕分け、作業車に運搬の指示を出します。多いときには5~6便の仕分けをほぼ同時にさばかないといけない時もありますが、決して漏れやミスがないように、まさに1個1個の手荷物を目視しながら管理していきます。

仕事についてインタビュー

お客様の大切な荷物を預かるということは、想像以上に責任の大きな仕事です。プレッシャーとの闘いは常にありますが、周囲の仲間に支えられています。私はインターンシップでこの会社を訪れた時に、仕事がしやすい雰囲気にとっても魅力を感じ入社を希望しました。観光業、航空業界に携わるならANAですよ！



Baggage Service

Safety Promotion



2006年入社

安全推進部 安全推進課

當山 隼人

安全推進業務

お客様の安全・運航の安全・係員の安全・航空保安といった航空機の運航に欠かすことのできない「安全」品質の管理を行います。主な業務は、ヒヤリハットや各種安全に関する教育を通して未然防止活動や各業務が手順通り適正に行われているか点検を行い、各部門と連携した安全推進活動を行います。また、安全に関する問題が発生した場合には、原因を分析し、再発防止を適切に行い、各業務が安全に行われるようサポートし、安全運航へ繋げています。

仕事についてインタビュー

ランブハンドリング業務経験を通して、確実かつ正確な作業を積み重ねることが安全運航へと繋がり、お客様が安心してご利用頂くために重要であることを学びました。安全を守るために、時には厳しい指導も大切ですが、褒めることも非常に重要で、疑問は声に出し、良いことはしっかりと褒めることを意識しています。これまでの経験を活かし、一つ一つの出来事を自分事として捉えることを心がけ、お客様・運航・係員の安全、航空保安を守るため、日々の業務に取り組んでいます。

空港車輌機材整備業務

主に、空港内で使用する特殊車輌のメンテナンスを、6ヶ月・12ヶ月定期で行います。空港内で使われる特殊車輌は、空港以外で使用されることのない専用車輌になります。工場では、自動車の整備はもちろん、特殊な油圧系の整備が必要な車輌など幅広い車種を扱うため、多くの専門知識と技術が必要になります。特に那覇空港は海に近いため、塩害対策に気を使うなど、安全な空港業務には欠かせない部署になります。

仕事についてインタビュー

空港内では、限られた車輌を効率よく配備し使用していくので、定期点検のスケジュール管理がとても重要になります。作業時は安全を第一に行いますが、自分だけでなく周りの仕事も見渡しながら、常に円滑な業務ができるように心がけています。忘れ物をしない、保護帽をしっかりつける、整理整頓する。当たり前のこと当たり前に行えるように日々頑張っています。



2016年入社

GSE 管理部 機材整備課

平安山 貴哉

GSE Maintenance
*GSE=Ground Service Equipment

安心して働けるから
安心を生み出せる。



実際に利用されてるスタッフにお話を聞きました

私たちANA 沖縄空港で知り合い結婚しました。ちょうど1人目が生まれたタイミングでこの保育園が開園。職場に隣接している事と毎日朝7時から22時まで開園しているという点はとても大きいです。子供のおむつや洋服の洗濯まで園が行ってくれる「手ぶら保育」のおかげで、時間と心に余裕を持って子供と接することができています。社内でも仲間が育児への理解をしてくれているので、子供の急なお迎えの時もフォローしてもらっています。共働きが増えていますが、そのような社会の流れにも柔軟に対応してくれている環境は、とても大きな魅力です。



企業内保育施設

'OHANA ほいくえん なは



滑走路をイメージした廊下
専用設計の各設備

専用調理場も完備
アプリによる連絡システム

那覇空港駅から徒歩6分の場所にある、ANAグループ役職員を対象とした企業内保育所です。仕事と育児の両立支援を目指し、ANAグループの社員提案制度における社員有志の提案から設立されました。ハイ語で「家族」や「絆」を表す「OHANA」という名称には、社員みんなで子育てを応援する思いが込められています。

出産から育児期間中の働き方

出産・育児を経ても安心して働けるように、産前産後休暇・育児休業はもちろん、子供が一定の年齢になるまでの所定労働時間免除や子の看護休暇制度など、家庭と仕事を両立できる働き方を応援します。

3日間の育児特別休暇
(配偶者が出産した社員)

産前・産後休業

育児休業
最長2歳になる前日まで(条件あり)

所定外労働の免除 3歳まで
時間外労働の制限・深夜業務の制限 小学2年生まで
短時間勤務 小学3年生まで

研修・教育体系



それぞれの年次や役割に合わせ、多様な教育・研修プログラムを設定します。
必須教育や研修の他にも自己啓発やオープンセミナー、語学検定などの公募型
プログラムで1人ひとりのスキルアップをサポートします。

ANA グループ研修

ANA グループ研修

新任部長研修

S4 等級昇格研修 新任管理職研修 新任課長研修

S6 等級昇格研修 S5 等級昇格研修 新任管理職研修

2年目 STEP UP 研修 3年目 STEP UP 研修 セルフ
STEP UP 研修 ディベロップメント研修

新入社員教育 フォローアップ研修 Future ship 研修

通信教育・オープンセミナー・語学検定

福利厚生制度

・通勤補助手当 ・住宅手当 ・家族手当 ・企業型選択制確定拠出年金制度(DC)など

私たちの想い

沖縄から日本・世界への観光・物流・ビジネスの一翼を担うことに誇りを持ち、「1名・1個・1便」に強くこだわり、お客様に選ばれる企業であり続ける。



ANA沖縄空港株式会社
<https://www.okaap.ana-g.com/>

